

レディー！アクション！名作へ向かうロングロングテイク！

エピソード1～7 日本語訳まとめ

収録エピソード

- | | |
|--------|-------------------|
| エピソード1 | パパッ！ はじける脱出願望！ |
| エピソード2 | パパッ！ はじけるインナーピース！ |
| エピソード3 | パパッ！ はじけるリテイク！ |
| エピソード4 | パパッ！ はじける撮影計画！ |
| エピソード5 | パパッ！ はじける創作精神！ |
| エピソード6 | パパッ！ はじけるプライド！ |
| エピソード7 | パパッ！ はじける映画監督！ |

EPISODE

1

パパッ！ はじける脱出願望！

司会のエルフ

ついにこの瞬間がやってまいりました！

モナティウム・シネマアワード、最後のプログラム！ 大賞の発表です！

モナティウムを代表する、ただ一つの世界……その栄誉に輝いたのは……!!

[効果音]：ドゥルルルル——

司会のエルフ

おめでとうございます！

『ほっぺパンパン市長様！』のニコル監督です！

ニコル

………!!

司会のエルフ

授賞も受賞も、さらに受賞スピーチまで！

エレナ市長ご本人に務めていただきます！

[効果音]：ヒュ〜！ ヒュ〜！ パチパチパチパチ——!!

しばらくして、授賞式が終わり——



エレナ

あ〜、やっと終わった！

まったく、なんで授賞式ってこんなに長いんだ？

ここだけの話、誰が受賞するかなんて最初から分かりきってるだろ？

なあ、ニコル〜？ キキッ！

ニコル

あっ、あはは！もう～、褒めすぎですよ、市長。

ほかの映画も、どれも素晴らしい作品でしたし。
今回も私が選ばれるとは思いませんでした。



エレナ

なんだよ、謙虚さまで手に入れようってのか？
欲張りすぎじゃないか～？ わはは！

おいおい～！ こういう日は少しくらい調子に乗っていいんだぞ～？
もっと誇らしげにしろって！

次回作はどうするんだ？ 何か計画はあるのか？
私にだけ、こっそり教えてくれよ！

ニコル

……うーん、次の計画ですか？

実は、一つ構想しているものがあるんです。
ただ、少しスケールの大きな題材なので……もう少し練り上げる時間が必要になりそうですね！



エレナ

へえ～、そうなのか？
もう構想まで始めてるなんて、本当にアイデアの宝庫だな！

まあ、賞を取るだけの实力があるから取れたってことだ。
私がめったなことじゃ認めないの、知ってるだろ？



ブランセ

そうですね。私もニコル監督とご一緒に、演技についてたくさんの刺激をいただきました。

いつも以上に役へ入り込めたというか……すべて監督の演出のおかげです！

ニコル

はは、ありがとうございます。
ですが、それはブランセさんが優れた俳優だからですよ。

映画とは、みんなで作り上げていく芸術です。
私一人だけの功績にはできません。

素晴らしい皆さんが力を尽くしてくださったからこそ、今日の成果も、より輝いているのではないのでしょうか？

[効果音]：きゃあああっ——！



エレナ

ぐああっ！こ、このヤツ!!
前触れもなくカッコよさを振りまくな！
どうして毎回そうなんだ！いい加減にしろっての!!



ブランセ

うううっ！監督、カッコよすぎます！
素敵です～!!

ニコル

ふふ、ありがとうございます。
それでは、私はそろそろ失礼しますね。新作の準備がありますので！

観客たち

監督～！おめでとうございます～!!

ニコル

ははっ、ありがとうございます！

観客たち

監督～！カッコいいです～!!

ニコル

ふふっ、ありがとうございます～。

[効果音]：ギィー——！

ニコル

ありがとうございます～。ありがとうございます～。
ありがと……ござい……ます……

……………。

……クヘッ。
クヘヘ、クヘヘヘッ、クヘヘヘヘ!!

ニコル

わあ～、本当にありがとうございます～。
いやあ、なんて立派なトロフィーなんでしょう？
こんなに貴重なものをいただけるなんて～。

クヘヘヘ！ うっそでーす!!

[効果音]：ヒューー！ ガシャーン!!!

ニコル

ありがたくないいっ!!
ありがたくないって言ってるのおお!!!

また取っちゃったああ!!
ラーメンの鍋敷きにすらならない、ゴミトロフィー!!!

ニコル

クソエルフどもめ～！ 見る目がないのかよ！
どうしてあんなクソみたいに撮った映画に賞をやるんだよ!!

足で撮った映画でも、面白って拍手しそうなヤツらめ!!!

みんな週末農場へ行け～!!
週末農場へ行っちまえええ～!!!

ニコル

クヘヘ！ 昔からゴミトロフィーには、こいつが一番効くんですよお～!!

ダダダッー！
ニコルキック!!

[効果音]：グシャッ！

ニコル

ぐあああっ!! 私の足いい!!!
なんでこんなに頑丈なんだよ、このクソトロフィー!!!

ううう〜、へ、へへ……ひっく、ううっ……

ニコル

もうやめたい……映画撮影……
ちっとも楽しくないんだもん……ううっ！

疲れるし……しんどいし……やる気もないし……
やりたくないのに……なんでうまくいっちゃうんだよお……

ニコル

思い出したくもない……
おぞましい撮影の日々……つらすぎるっての！

朝っぱらから現場へ行くのも嫌だし……
クソまずいブロックで食事を済ませるのも嫌だし……

私を嫌ってるメインカメラのヤツに気を遣うのも嫌だああ！

ニコル

ううっ……自分が下手なくせに……
こっちは優しく言ってやったのに……逆ギレしやがって……
私は監督なのに……うわああん！

ニコル

今度こそ大コケして、どん底に落ちられると思ったのに……
本当にクソみたいに撮ったのに……

こんなのまで上手だって賞をくれたら、やめられないじゃないかああ……

憎い……大っ嫌いだあ……自分の才能が……ううっ！

ニコル

ううっ……ふ……フへへ……ひっく……

[効果音]：フラッ——

ニコル

はあ……ぐすっ。もう知らない。
とりあえず、次回作を構想中だってウソをついておいたし……

しばらくは休めるぞ～。
明日は昼まで思いっきり寝てやる～。クヘヘ！

ニコルは寝に行くのですっ！
予定なんて何もありませ～ん！クヘヘヘ！

翌日。

[効果音]：チュンチュン――！

ニコル

うおお～、んん～っ!!

はああ～！小鳥たちのさえずり……！

[効果音]：キラッ――

ニコル

窓から差し込む太陽の光～!!

[効果音]：シャアアッ――！

ニコル

静かな水面のように穏やかな私の心……
インナーピース！

これが……爽やかな朝の味なのねえ～！
はああん～！

[効果音]：ルンルン――

ニコル

ニコルポップ～、ニコルポップ～♪
ニコルニコル、パパポップ～♪ ケケ～！

[効果音]：カチャッ！

ニコル

ん？郵便が届いてる。

どうせ今月の電気代の請求書だろうけど……
まあ、今日の私なら幸せな気分で読めるぞ！

どれどれ～。

ニコル

ニコル監督様へ～。
こんにちは～、世界樹教団です……？
ええっ？何だよ、世界樹教団って？

ニコル

まずは～、監督が～、私どもの教団の物語を～、
映画として～、描いてくださることに～？なった……件につき……
心より……感謝……申し上げ……ます？

え……ん……え？

いや、待って。これ、どういう……

[効果音]：プルルル——、プルルル——

ニコル

も、もしもし……？



エレナ

おう～、私だ。エレナだ。
朝から新作の構想中か？

ニコル

え……いいえ……じゃなくて、はい。
そのとおりです。



エレナ

いやあ〜、相変わらず働き者だな〜。

それはそうと、教団から手紙みたいなのが届かなかったか？
そろそろ着いてると思うんだけど……

ニコル

あ、はい、はい！
今ちょうど受け取ったところですが、これはいったい……



エレナ

ああ〜、それな。
詳しくは知らないけど、教団が映画を撮りたいらしいんだ。

それで真っ先に、ニコル監督の顔が浮かんでな〜。

うちのニコル監督、新作の構想中は仕事がなくて手持ち無沙汰だろ？
だから私がねじ込んでやったんだ。



エレナ

いやあ〜、これが市長のコネってやつだぞ〜？
どうだ、うれしいだろ？ わははっ!!

ニコル

……………。

[効果音]：ヒュウウー、ピョォンー!!

ニコル

クッ、ククッ……クククク……

クククククククククッ!!!

クククククアアアアアアアアッ!!!

EPISODE

2

パパッ！はじけるインナーピース！

ニコル

ふうう～、う～ん……

ニコル

ううっ～、うあっ、ひっく！
ありえない依頼なのにい～！
こんなの勢いで引き受けちゃったあ～!!
断る方法がないよぉ～!!

「断る」なんて言葉は知らない……
超天才のイメージは大切なんだよぉ～!!
だって超天才なんだからぁあっ!!!

ニコル

ううっ～、うへえ～。
そう、人生なんて元からこんなザマなんだよぉ～!!

日差し？鳥の声？インナーピース～？
クヘヘヘ!!! そんなの全部いらない～!!

ニコルはあっちこっちゴロゴロして～、
陰気に隅っこでホコリでもポンポン舞わせてるの～!!
クヘヘ～!!

ニコル

うっ……ぐすっ……



ネル

え～っと、か、監督？
どうして急に涙を……

ニコル

うわあっ！あ、はっ、すみません。
急に悲しい場面が思い浮かんでしまって……



ネル

あはは！ そうだったんですね！
やっぱり有名な監督は違いますね～！

ニコル

もういい……
どうせ、こぼれた水は戻らないよ～。

でもニコルは、水をこぼす世界の権威……
こんな状況なら、何度も経験してきたんだから！

どうせ食らうなら……
なるべく痛くないように食らえばいいんだよ!!

ニコル

さあ……それでは、話し合いを続けましょうか？

私も以前から教団を題材にした映画を撮りたいと思っていましたので、
なんとといいますか、できるだけ準備期間を……



ネル

う～ん、私たちはできるだけ映画について監督へ裁量をお任せしたいんです！
教団には映画撮影に詳しい方がいませんから。
映画の内容も撮影も、すべて監督にお任せします！

ニコル

あ？ ああ～。
ふう、まあ、ありがとうございます。
それでは、お任せいただいた以上、誠心誠意考えなければならないので、準備期間を……



ネル

あ、そうだ！
一つだけ守っていただきたいことがあります！

ニコル

……うん？ 何でしょう？



ネル

教主様には、必ずこの映画を一番最初に見ていただきたいんです！

この企画が始まったのも、うちの司祭様が教主様についての映画を撮ろうと提案してくださったからなんですよ。

ニコル

ああ～、それはもちろんです。

教団の映画ですから、教主様をご覧になるのは当然……



ネル

わざわざお願いするのは、教主様がしばらく教団にいらっしゃらないからなんです。

今はパン舟に乗って、外へお出かけ中なんですよ。

だから～、教主様がお戻りになったときに、出来たてほやほやの映画が完成していたら素敵だと思いませんか？

ニコル

う～ん、あはは。

それは素敵な計画ですね！

それで……教主様はいつ頃お戻りになるのでしょうか？



ネル

4日後です。

ニコル

あ～、4日後なら……

なるほど。4日後ですか……

ええええっ?! 4日後?!

4日後ですかああ?!



ネル

び、びっくりした！

いくらなんでも驚きすぎじゃありませんか？

ニコル

だって、映画一本を4日でパパッとポンッと完成させろってことですか?!



ネル

は、はあい……

撮影のことはよく分かりませんが、エレナ市長が、ニコル監督なら何だって可能だと仰っていたので～。

もしかして……無理ですか？

ニコル

……え、あ……

……う、うう……う～ん？



ネル

はあ、やっぱり無理なんでしょうか？

まあ、そういうことなら仕方ありませんね。

ほかの方でもないニコル監督だから、少し期待していたのですが……

ニコル

……………。

……い、いいえ！

もももちろん～、可能でございまあす！

はあい～!! 私ですから～!!!

ニコル

4日もくださるなんて……へへっ！驚いただけですよお～。

さすが有名な世界樹教団……お心遣いが深いですねえっ！

あやっほ～！



ネル

あははっ！やっぱり大丈夫なんですね！よかったです！

明日から4日間で撮影を終えて～、脚本も全部準備してくださるなんて～。

本当に頼もしいです！

ニコル

……………？

……ちょっと待って。

脚本も全部……私が書くんですか？

本当に最初から最後まで、何もかも全部？

明日までに？



ネル

え？先ほど申し上げたじゃありませんか。

映画の内容は、すべて監督にお任せしますって！

監督もそのほうが楽じゃありませんか？

もしかして～、難しい……ですか？

ニコル

……………。

トボトボ――

ニコル

ククッ……クククク……

ポップコーンをポンッと弾けさせましょ～♪

ポン～、パン～……ククッ、クククク……

ポップコーン～、う～ん、ポップコーンおいちい～♪

トウモロコシがババババッ～!! キキッ！

臆病な妖精

な、何だ？

聞いたか？あいつ、一人で変なことをつぶやいてるぞ……

怖い～!!

臆病な妖精

しっ！静かにしろ！

余計なことを言って巻き込まれたらどうするんだよ！

ニコル

クヘェ～、キキキキキッ!!!!

ガオオオ～!! ポップコォォン!!!

臆病な妖精

うわああっ!! 逃げろ!!!
ごめんなさ〜い!!!

ニコル

ひひ〜、へへへ……

ノワール・ニコル

カット！カット!!
落ち着け、ニコル！何をしてるんだ!!

ニコル

う〜ん？
あ、あんたは……天才映画監督バージョンの私〜!!

ノワール・ニコル

お前……
いつもなら頭の中だけでつぶやいている戯言を、全部外へ漏らしているんだぞ！

ニコル

な、何だってえ?!
ちょ、ちょっと待って！それはまずい!!
ま、待って。整理してみよう……

今日はやたらとポップコーンが食べたかったヤツ……ってことにすれば、大丈夫じゃない？
どこかには、そういうヤツもいるかもしれないでしょ！

ノワール・ニコル

う〜ん、それなら悪くない。
説得力はほとんど私レベルと言っていい。合格だ！

ニコル

オッケ〜！へへっ！

……いや、本当はオッケーじゃないよお！ううっ！
司祭長のヤツが言い出した、とんでもない要求を勢いで引き受けちゃったんだよ!!

ニコル

4日で……脚本から映画まで、何もかも完成させなきゃならないんだよお……

仕方なかったんだよお……

この私を前にして、あからさまにガッカリした顔をするんだもおん……

私はあんたなんだから!!

私ほどの天才が、そんな無茶苦茶な要求くらいでひるんじゃいけないんだよお!! クヒン!!!

ノワール・ニコル

……まったくもって失望したぞ、ニコル。

ニコル

ううっ……そうだね。

私は……

ノワール・ニコル

私はお前がもっと余裕たっぷりに、

「はあ〜い、もちろんニンジンポップコーンですよ〜」と引き受けるものだと思っていたんだ。

ニコル

何だって?!

ど、どうして……!!

ノワール・ニコル

どうしても何も、お前は私だろう？

その程度、さっさと片づけたあとでスーパー謙虚スマイルを浮かべるべきだったんだ。

ニコル

ああ、あああ……

ノワール・ニコル

だが心配するな。

これをやり遂げれば、まだ「天才ゾーン」ヘギリギリセーフで滑り込めるからな。

もう一度……やってやろうじゃないか。

こんなもの、何でもないだろう？

ニコル

うううっ!!
いくら私自身だからって……カッコよすぎるよ、あんた!!!

ノワール・ニコル

ふっ、そうだろう？
なぜなら私は……お前だからな。

どうだ？ 輝く私の姿を見ろ。
毎日のように悪態をついている映画撮影も……こうしてみると、意外と悪くないだろう？

ニコル

う、うん！
悪くない……映画撮影、意外と悪くないよお～!!
へへへ!!

ノワール・ニコル

よし！
それでは、もう一度……レディー・アクションだ！

ニコル

はああ……ふうん……

まあ、どうしようもないよね？
もう引き受けちゃったんだし、今さら取り消す方法もないでしょ？

人生は映画よりも映画みたいなものだから、決まってクリシェどおりに進むものなんだよ！

ニコル

よおし～。
脚本なんて、適当にコンセプトだけ決めて、あとはその場その場で考えればいいでしょ？
モナティウムには俳優の応援要請だけ適当に出しておいて～。

残った時間くらいはゴロゴロしなきゃ！
4日もあれば、毎日これくら～いずつ進めれば何とかなるはずだよ～！

ほかのヤツなら無理かもしれない。
でも……私だよ？ ひひっ！

EPISODE

3

パパッ！はじけるリテイク！

ニコル

う〜ん、天気もいいし〜。
昨日はぐっすり休んだから、体調もバッチリ〜！

ここへ来る途中で、脚本のコンセプトも適当に考えておいたし〜。
やっぱり完璧、完璧、パーフェクト〜！

そうだよ、ニコル。撮影なんて大したことない！
バババッ、パパッ！ って撮っちゃえばいいんだよ〜。



ブランセ

監督、おはようございます。
本日の撮影、よろしくお願いいたします。

ニコル

あっ、ブランセさん！
また一緒できるんですね！



ブランセ

出所してから撮影に臨むのは、これが初めてですから……
今回の撮影は、私にとってもチャンスです。
今度こそアドリブにのめり込んだりしません。

ニコル

はは、私もそうならないよう、しっかり演出させていただきますね！

あっ、今回は教主様役なので、普段よりCGが多く入る予定です。ご了承ください！



ネル

私のほうも、よろしくお願いしますね。監督〜！

ニコル

あっ、司祭長様！
司祭長様が直々にネル役を演じると聞いて、少し驚きました。



ネル

うん？私がこうしてここにいるのに、ほかの方が私を演じるほうが不自然じゃありませんか？

ニコル

……あはは！はい、それもそうですね～。

う～ん……それでは、早速始めましょうか？

まずは最初のシーンから、手早くいきましょう。
俳優は位置について、照明に問題がなければすぐ始めます。

ニコル

それではカメラ・ロール、テイク1！
レディー……アクション！



ブランセ

やあ！私の名は教主!!
悪の手からエーリアス全土を守る、正義の守護者だ！

いつもは温かくて親切だけど、悪党には容赦しないぞ！

おい、悪いヤツら！いつでもかかってこい！
正義の名のもとに、激辛教主パンチを食わせてやる！



ネル

あああ～！
教主様、カッコよすぎます～!!



ブランセ

はは、ありがとう、ネル！
みんなの幸せのために、もっと頑張ってエーリアスを守るぞ!!

ニコル

……カット！
はあい、少し待ってくださいね……

う〜ん、このくらいの雰囲気で大丈夫かな？

カリスマ性はそれなりに出てるけど〜。
う〜ん……少しやりすぎな気もするし……

……いや！悪くはない！

ニコル

はあい、オーケー！
それでは次へ……



ネル

……幼稚……

ニコル

はい？何か仰いました？



ネル

はあ、幼稚ですね。

ニコル

……は、はは。
幼稚……幼稚ですか……？



ネル

あっ？……あ、あははっ！
まあ、私ったら何を……！

私はただ、なんといいですか〜。
言葉で表現するのが少し難しいのですが……

普段、女王様に読み聞かせている童話よりも、少し程度が低いような気がしたというか〜？

……あっ、それです！
ほんのちょっぴり、ダサイと感じたみたいです〜！

ニコル

ダサイ……って……？



ブランセ

し、司祭長様！
監督がオーケーを出したんですから、そんなことを仰るのは少し……



ネル

あ、あはは！すみません〜。
すごく悪いというわけではなく、ただ少し、そう感じただけなんです〜。

ニコル

……そんなに……よく見えませんでしたか？



ネル

違いますって〜。
本当に大したことではありませんから。

ニコル監督は、ものすごいベテランじゃありませんか。
私のことは気にせず、監督のやりたいように進めてください！



ブランセ

食らええ〜!!
必殺！ビッグバン大爆発・教主パァアンチ!!



ブランセ

……あの、監督。
シーンは終わりましたが……

ニコル

……ダサイ……ダサしい……
へへ……ダサあい……

ノワール・ニコル

カァァット!!
何をしているんだ、ニコル!!

このおバカ!!

何をそんなに迷っているんだ!!
見れば分かるだろ？ 台無しじゃないか!!

ニコル

で、でも～！

ノワール・ニコル

うるさい！
今まで一度だって言われたことのない言葉を言われたんだぞ!!
それも、あの映画音痴の妖精に!!

そんな映像が、そのまま大勢の観客に見せられたらどうする？
それでいいのか、ニコル?!

ニコル

で、でも～……
もう二つ目のシーンを撮ってる途中だし……
最初のシーンの演出から、ずっとつながるように組んであるのに……

ノワール・ニコル

そうだ、そうなんだよ〜。
つまりこれは……新鮮じゃないトウモロコシで作るポップコーンみたいなものだ。

最初から新鮮じゃないんだから……
どれだけ頑張っても、出来上がりは知れている。

パサパサ〜！
パッサパサのポップコーンなんだよ！

ニコル

ぐああああっ!!



ブランセ

監督……？

ニコル

あの、本当に申し訳ないのですが〜。

私たち……最初から撮り直します。



ブランセ

え、ええっ？
いきなりですか？



ネル

最初から撮り直すんですか？
な、何か問題でもありました〜？

ニコル

……あはっ。
まあ、大したことではありません。
よくあるハプニングですよ。

さあ、さあ！
皆さん、もう一度だけ移動をお願いします！
今さらこんなことを言って、すみません〜！ へへっ！

ニコル

そう。こんなこともあるよ、ニコル。
どうせまだ最初のシーンなんだから。

こんなの、すぐ撮り直してまたここまで戻ってくればいいんだよ！

ニコル

……テイク2、アクション!!



ブランセ

私が教主だあああっ!!!!
ぐあああっ!!!

ニコル

カット！

……違う。やりすぎだ。

ニコル

テイク5！



ブランセ

へへ〜ん♪
教主ちゃんの登場なのですよ〜。

ニコル

カット!!

軽い……
軽すぎる!!

ニコル

カァァット〜！



ブランセ

監督……
もう32テイク目ですが……

ニコル

分かってますう……
分かってますよお……へへ……



ネル

か、監督～？
もしかして、少し体調が悪いのではありませんか～？
大丈夫ですか？ 顔色が真っ青ですよ……

ニコル

クヘエ～？ そうですか？
私が？ どうして？
私は平気ですけどお……？

見れば分かるでしょう～？
ダサイじゃないですか～！ ククッ。
だから撮り直しているだけですよ！

ニコル

ダサイ……
何度撮ってもダサイ気がするう～。

うへへえ～！
撮影なんて絶対に終わらなあい～！
ニコルの気分、めちゃくちゃサイコー～！ ケケケケ!!!



ネル

か、監督～？

ニコル

クククッ……そうか～……
私、もう分かった気がする～……
私い……またこの味を味わっちゃったんだ！

そうだよ～、撮影って……いつもこうだったじゃない～？
毎日、毎日、毎日こうだったんだよぉ!!

ニコル

体調なんかよくたって、何になるんだよ!!
結局いつも……毎日こんな目に遭って、ボロボロになって帰ってたくせに!!

それなのに……またバカみたいに勢いで引き受けちゃったんだ……？
ククッ！天才だから～！
私が超天才だから、またこんなことやっちゃったんだよ～!!

ニコル

やっぱり～……
映画撮影なんて最悪だぁぁぁっ!!
クへへへへ!!!

EPISODE

4

パパッ！はじける撮影計画！

ニコル

昨日は実は……かなり体調が悪かったんです。
う〜ん、前の晩から風邪に苦しめられていたとか？



ブランセ

そ、そうだったんですか？
てっきり狂犬病にでもかかったのかと……
よほどひどい風邪だったんですね……

ニコル

そ、そうなんです！
とにかく、今日はうまくできそうです！



ネル

そうですよ〜！
初日は軽い練習だったことにしましょう。
さあ、今日から改めて頑張りましょう！

ニコル

……違うよ、ニコル。
昨日のことをいつまでも引きずるなんて、少しもプロらしくないんだから！

昨日のことを思い出すだけで、びしょ濡れフィルムで撮った湿っぽい青春映画のニコルになりそうだけど……!!

考えてみれば、あの人の言ったことも間違っていないでしょ？
そう、今日から始めるつもりで……

???

はあああ……

ニコル

……うん？

下働きのカメラエルフ

監督、本当にまたやるんですか……？

ニコル

……え？

下働きのカメラエルフ

正直に申し上げると……
最初に撮ったものでも、十分よかったと思うんですが……

ニコル

……ええ？

下働きのカメラエルフ

僕はあれでよかったと思います。
そのときの映像も残してありますし、このまま使うのはどうでしょう……



ブランセ

しょ、初っ端からそんな士気の下がることを……



ネル

ものすごく間違っているというわけでもなさそうですが……

ニコル

……う～ん、そうですか～？
う～ん、つらかったんですね～。

へへ、そうですよね～。
仰るとおりです。
あのくらいなら、まあ悪くはありませんでしたよね？

ニコル

でもですね……
私は「あのくらい」で満足してはいけない監督なんです。

下働きのカメラエルフ

え、ええ？

ニコル

パパッ！と弾けるくらい面白かったわけではありませんから～！

だからこそ……

全部新しく撮り直したほうがいいんです～！

下働きのカメラエルフ

ぐああっ!!
やめてえ!! 僕の撮影データがああ!!

ニコル

ほら、こうやってドカンと弾けなきゃ。
いやあ～、よく飛んでいくなあ～。

これで撮影データがなくなっちゃいましたね～。
こうなったら、撮り直すしかありませんよね～？ へへっ！

下働きのカメラエルフ

ううう……うわああん!!
やられたああ!!



ネル

え、えっと……ええ……



ブランセ

出た……
ニコル監督の十八番……
「カリカリ再撮影ファイヤー」！

あの技を食らったら、否応なしに撮り直すしかなくなる……!!



ネル

……近づいてきた時点で止めればいいだけなのでは～？

ニコル

……さあ、それでは～。
もう一度撮りましょうか？
テイク32でしたっけ……34？



ブランセ

……うん？
少し待ってください。
どこから変な音が聞こえるような……

ニコル

ええ？ 何の音ですか……



ブランセ

きゃあああっ!!



ネル

うわあっ!!
な、何ですかああっ!!!

ニコル

………？

下働きのカメラエルフ

うわああっ！
く、空襲だ!! 逃げろおおっ!!!
朝に嗅ぐナパームの香りなんて怖すぎるよおお!!!

ニコル

え……ええ〜？
えええ〜？

う、うわああっ！ やめて！
私たちのカメラがああ!!
あれ全部、いくらすると思ってるのぉお!!!

あれがなかったら、何も撮れないのにいい!!



ブランセ

か、監督！
動揺なさるのは分かりますが……早く逃げないと!!

ニコル

うわっ！ うわああっ！
放して！ 放してってばああ!!!!

その日の午後。

ニュースキャスター

今朝、モナティウムから妖精王国へ砂糖を運んでいたドローンが、原因不明の衝撃を受けて墜落しました。

墜落地点は、有名映画監督ニコル氏の撮影現場だったことが判明し、大きな衝撃を与えています。

この事故によって撮影は全面中断され、市役所が現在、詳しい事故原因を調査しています。

ニコル

クッ……クククッ……キヒッ！

人生は映画よりも映画みたい……
人生は映画よりも映画みたいだあ〜……

私はもうおしまい……
へへっ！ バババッ、パパッと〜！
おしまいなのですう!!

ニコル

映画……映画が私をこんなにも苦しめるんだ……

そうだ……

私、もともと映画なんてあまり撮りたくなかったでしょ？

ニコルは映画が大っ嫌い！

へへっ！

それなら、むしろよかったのかな～？

知らな～い！もう分かんない！へへっ！

ニコル

このまま……あまりにもつらい時期を経験したニコルは、未練を残さず映画業界を去るの！

クククッ、いいぞ、いいぞ……

説得力満点！

だ～れも不思議には思わないよ!!

そう、そうだよ……

この機会に少し休もう。

ニコル、潜伏！このまま一気に消えちゃえ!!

ニコル

事故のときに、どこかをケガしたことにすればいいよね！

体は無事かもしれないけど、精神的にはケガした気がするし!!

クへへ!!

ニコル

ひゃあっ!!

エレナ市長からの電話……！

もう4回目だよ!!

ううっ、何の話をするつもりで何度も電話してくるんだよ！

出ないからね!!

重たいよお……

心配するふりをして、また変な予定をねじ込んできそうなんだもん！

ニュースキャスター

はい、続いてのニュースです。

モノレール駅付近で、ホームレス市民のフェスタがコンサート中に突如、一人で爆発を……

……えっ、はい、はい？

あっ……はい！承知しました！

ニュースキャスター

速報です！
エレナ市長から緊急でお伝えしたいことがあるそうです！
直ちに映像を切り替えます！

ニコル

ええ……？



エレナ

あー、あー。ちゃんと聞こえるか？
マイクはつながってるよな、アメリカ？

コホン。ああ、そうだ。私だ、エレナだ。
ほかのヤツらは聞かなくてもいい話だから、それぞれ自分の用事に戻ってくれ。



エレナ

おい、ニコル！
なんで電話に出ないんだ!!

今回ドローンが壊れた件だけだな。
調べてみたら、お前が吹き飛ばしたフィルムにぶつかって墜落したらしいじゃないか。
それが理由で出ないんだろ、お前？



エレナ

こういうのはやめような～。
お前は私のお気に入りの監督の一人だけど、それはそれ、これはこれだろ？

お前以外にも、監督をやらせてほしいっていうエルフはたくさんいるんだぞ？
契約違反で外来種刑務所へ行きたいわけじゃないよな？



エレナ

じきにお前の家へ請求書が届くから、そのつもりでいろ。
空輸用ドローンって、思ってるより高いんだぞ？

無駄に支払いを先延ばしにしないほうがいいぞ～。
そんなことをしたら、利息を山ほどつけて……

ニコル

あ……

……私はやっぱり、映画を撮る運命みたいだ。

撮影しなきゃ。

私、ニコルは……結局、撮影を続けるしかないヤツなんだ!!

ニコル

……イヒキキキッ！

パパポップ！ パパーン！ と弾ける、私のひらめき！

映画を撮り直す準備～！ レディー……シュート!!!

やっぱり～、危機があってこそクライマックスが訪れるんだよぉ～！

それがお約束ってものでしょ?!

ニコル

クククッ……

たかがメインカメラが壊れただけじゃない？

カメラなら、これがあるんだよ。

映画監督を始めたころに買った……

オンボロのサブカメラ!!

ニコル

よおし……

撮影再開だあああ……！

ドローン代なんて、映画を撮って稼いだお金で返せばいいんだぁっ!!

フフフッ～！

ハーッハッハッハ!!

EPISODE

5

パパッ！はじける創作精神！

妖精1

聞いた？前にドローンを吹っ飛ばしたっていう、あの監督。
急に姿を消したらしいよ？

妖精2

ええっ？エルフの市長に捕まったんじゃないの？
怖い～！

妖精1

違うよ～！
エルフたちが請求書を持っていったときには、もう誰もいなかったんだって！
逃げたんでしょ～！

妖精2

どっちにしても怖い～！



ネル

はああ～。いったい何がどうなってるのかしら？

ニコル監督……何事もなければいいけど。
それほど悪い方には見えなかったし……



ネル

ただ、少しだけ頭がイカれていて……
撮影がダサいだけというか。う～ん……



ネル

……うん？これは何でしょう？
手紙？誰かが落としたのかしら？



ネル

どうせシュパンさんが落とした手紙でしょうね。もう！
速度を落として走ってくださいと、あれほどお願いしたのに！



ネル

……おお？
こ、これは何ですか？



ネル

「司祭長ネルは……夜遅く……裏路地へ来い……」？



ネル

今度は何のいたずらでしょう？
女王様のいたずらには見えないし……う～ん、無視してしまえばいいかしら？



ネル

……でも、妙に気になりますね……
涙の跡のようなものもついていますし……

その日の夜。



ネル

ここへ来るのも久しぶりですね。
昔は本当によく出入りしていたものです。



ネル

それにしても、誰もいないのでしょうか？
はあ、やっぱりただのいたずらだった……

???

クッ、クククク……



ネル

うわっ?! だ、誰ですか〜？

???

ククッ、ケケケェッ！ ケケケケッ!!



ネル

誰なのかと聞いているんです！

???

ネルう……司祭長おお〜……



ネル

う、うわああっ!! 近づかないでください!!

[効果音]：ドゴォッ！ ドタンバタン!!

???

ぎゃはあっ!!! ど、どうしてええ!!



ネル

近づかないでと言ったのに、何度も近づいてきたから……
あれ？

ニコル

クヘッ、ゴホッ、ううっ!! 痛いいい……
ニコル・マウスポップコーン、ゆ〜らゆら……ケホッ!!



ネル

二、ニコル監督!?
それにしても、どうしてそんなに陰気な格好で歩き回っているんですか？
びっくりしたじゃありませんか！

ニコル

ううっ……陰気にもなるよお……
私なんか、何もできない超ザコなんだからぁ……ううっ!!

ニコル

私はただ、いい映画を撮ろうとひたすらぁ～努力しただけなのにぃ……ひっく!!

ニコル

でも、それが何だっていうの！結果がこのザマなんだから!! ケホッ！
過程なんて誰が評価してくれるんだよぉ～!!

ニコル

うううっ!! マイ試練、過酷すぎる……まるで悲劇の主人公……ケホケホッ!!
そう考えると、ちょっとカッコよくはあるけど～……ううっ！
それでもひどすぎるよぉ!!



ネル

……………。

思っていた以上にイカれていたんですね……

ニコル

司祭長様ぁ！もう一度、俳優をやってくれませんか!!
お願い、お願い！バババッとお願ひ!!

ニコル

私が演出すれば、司祭長様も一流俳優！スター進出!!
ニコルが完全保証、パパッ!!



ネル

は、俳優ですか？
まさか……教団の映画をまだ諦めていなかったんですか!?

ニコル

当たり前だよ!!
あれを撮らないと、ドローン代を……ゴホン！

その、ええと……私が映画を諦められるわけないでしょう～？ へへっ。



ネル

ニコル監督……頭はイカれていて、センスもダサいけれど、
映画に対する思いだけは本物なんですね！

……うん、分かりました！お手伝いします。

ニコル

へ、へえええっ?!
ほ、本当ですかっ!!



ネル

まあ、この二日間で監督への信頼は少し落ちてしまいましたが……

契約どおりの日程なら、まだ少しだけ時間が残っていますから。



ネル

……本当にほんの少しなので、
今から何ができるのかとは思いますが……

ニコル

いや、ちょっと待って！少ししかないって分かってたんですか?!
最初から分かっていて、あんな依頼をしたってこと?!



ネル

そ、それは本当に教主様がその日にお戻りになるんですから、仕方ないじゃありませんか！
教主様に、急に帰ってこないでくださいと言っても言うんですか？

ニコル

おバカな依頼主い〜！
それなら帰ってくる時間に合わせて、事前に企画を立てておけよお!!



ネル

な、何ですか！とにかく、やってみると仰ったじゃありませんか！
できないというのなら〜、私はこの話をなかったことに……

ニコル

ち、違う！できる！
いや、できなくてもやるしかないっ!!

ニコル

ひとまず急いで教団へ向かいましょう。
できるだけ奥の隅っこへ！早くうう!!



ネル

きょ、教団の隅っこへ？
今からですか？

教団の客室



ネル

ブランセさん。
急にお呼びしてしまって、すみませんでした。



ブランセ

お、驚きました……
ネルさんに呼ばれて来ましたが、まさかここにニコル監督がいらっしやるとは……
監督、お話は聞きました……お体は大丈夫なんですよ？

ニコル

……はい、もちろんです。
映画を撮ることさえできれば……どんな危機が訪れても、私は何度でも立ち上がれます。



ブランセ

監督……！



ネル

……………。



ネル

それで、いったいどうするつもりなんですか？
映画撮影というのは、本来たくさんの方が必要な作業ではありませんか？
今持っている、その小さなもので私たちだけの映画を撮れるというんですか？

ニコル

ふっ……司祭長様。
映画というものには……本来、限界など存在しないのです。

ニコル

あえて限界を挙げるとすれば……
これはできない、あれもできないと自分を閉じ込めてしまう……偏見くらいでしょうか。



ネル

な、何ですか？
どうして急に、そんな根拠のないハツタリを……



ブランセ

ああっ、カッコいい!!
ニコル監督が、いつものカリスマ性を取り戻しました!!



ネル

取り戻すのはいいのですが……
あまりにも急に取戻したので、少し腹が立つような気がしますね……



ネル

もう！そんな突拍子もない話を聞きたいじゃありません！
具体的な方法を話していただけませんか？

ニコル

……はあい？



ネル

ブランセさんには通用するのかもしれませんが、私には通用しませんからね！
正直に言えば、私には根拠のないハッタリにしか見えません。



ネル

念のために聞きますが、こうして助けを求めておいて、
本当に何の対策もないわけではありませんよね？

ニコル

……………。

ピンポーン！正解です!!
対策？そんなものはありません！



ネル

……はい？

ニコル

ケケッ、どうですか？私が用意した、びっくりどんでん返し～！
何かすごいことをすると思ったでしょう？

このちっぽけなオンボロカメラで、どうやって映画一本を撮るのかって?!
私にも分かりませんよ!!



ネル

……………??

ニコル

はあ……まずはお二人とも、俳優としてもう一度私を信じてくださって、本当にありがとうございます。

ですが、そうであるなら……私は先日までと同じく、再び皆さんの監督になったわけですね？

ニコル

だったら、私のやることにいちいち文句をつけないでください!!
私だってよく分からないんだから!!
行き当たりばったりでやるんですからあっ!!

ニコル

とにかく！やれと言われたら、黙ってやればいいんです~!!!
分かりましたか!! 超簡単！
寝ながらポップコーンを食べるようなものですよ?! キヒヒヒッ!!



ネル

きゅ、急に何を……

ニコル

ケケケケッ!!
ここで私が用意した、二つ目のどんでん返し!!

[効果音]：ダダダッ！

[効果音]：ジャラジャラ——、ガチャッ！

ニコル

どうです、どうです、どうですかああ?!
こんなの予想してなかったでしょうおお？ そうでしょう?!

ニコル

ニコルは完全にかわいそうなふりをして、
俳優の皆さんと「教団」という舞台を手に入れたのです～！キャハハッ!!

ニコル

さあ、さあ～！これをよ～く見てください！
この頑丈な錠前の鍵を持っているのは、私だけなんですよ～？

ニコル

つまり、分かりましたね？
私の言うとおりに撮影へ参加してくれなければ、
皆さんはここから出られませえん!!!

ニコル

キキキッ！映画が私をこんなふうにしたんだよ～！
とにかく全部、映画のせいだあっ!! クへへへ!!!



ブランセ

そ、そんな～!!
監督の邪悪な計画にまんまとはめられて……完全に閉じ込められてしまいました～!!

まるで……鳥かごに閉じ込められた青い鳥になったみたい……しくしく！



ネル

……………。

まあ、窓から出てもいいですし、開けてくれるまで殴ってもいいですし……
逃げ出す方法なら、いくらでもありますけど……



ネル

適当に捕まったふりをして、撮影に付き合うことにしましょう……
教主様に映画をお見せできれば、それでいいですし……

ニコル

あらまあ～。ダ～メ～で～す～。

はあっ、はあっ……ヒヒッ、ヒヒヒッ！

ニコル

ああ……この解放感……たまらなく刺激的!!
みんなの前でカッコつけの仮面を脱ぎ捨てた……インディーズ映画監督……!!

ニコル

芸術が私を悲劇へ追いやり～、悲劇が私を自由へ導くんだぁ～！
クハァ～、映画一本できあがり～！ 今度、作品で使おう。へへっ！

ニコル

よし！ カメラ・ロール完了～!!
邪魔するヤツもないことですし、
みんなで楽しくバババツと～!! 撮影していきましょう!! はあっ!!

EPISODE

6

パパッ！はじけるプライド！

こうして、教団映画のための監督と二人の俳優による、長い夜が始まった。

ニコル

……カット！
ああもう、そうじゃないでしょう、ブランセさん!!

ニコル

教主様というキャラクターを演じてください！
本物の教主様を、それっぽくまねるんじゃなくて！



ブランセ

あっ……！
申し訳ありません。もう一度やってみます！

ニコル

はい、撮り直します！

もう一度。

ニコル

カット！シーン変更！
台詞として直接口に出すの、バババツとイマイチ!!
モノローグにしてリテイク!!!



ネル

うう……そのままでもいいじゃありませんか？
一応、モノローグっぽく見えなくもないと思いますけど？

ニコル

カット、カット、カット!! ダメ！
そんな「一応～」なんていう負け犬みたいなことを言いながら撮るくらいなら、やめちまえ！
もう一度！

また、やり直し。

ニコル

カットー！
カット、カット!!

ニコル

おい、こ……それが演技か?!
台本を持って朗読したって、それより自然だよ！
そんな演技なら今すぐやめちまええっ!!



ネル（奇立ち）

な、何ですって〜?!
はあ！それなら監督が自分で台本を朗読したらどうですか?!

ニコル

……おっ？司祭長様、今の表情！その表情!!
そのまま維持してください!!
完全にパパッ〜！



ネル（奇立ち）

え、ええっ……？

ニコル

よし、もう一度!!

そして、またやり直し。



ネル（奇立ち）

そう〜、教主様なら信じられるう〜!!



ネル（奇立ち）

……。



ブランセ

……。

ニコル

……。

[効果音]：ぐえっ——！

ニコル

カット。
オーケー、これで終了！



ブランセ

あ、あああ……！



ネル（苛立ち）

ふわああ～!!
や、やっと終わったんですね！
お疲れ様でした、ブランセさん～！監督も……

ニコル

はあ、終わらせてしまったのか、ニコル……
また何の策もないまま作り上げてしまったのか。
とんでもないスーパー名作を……



ネル（苛立ち）

……。



ネル（苛立ち）

ええと……あ、あはは！
ええ、はい～。監督もお疲れ様でした！

ニコル

まあ、ありがとうございます！

ニコル

ただ、「監督も」と言うには……一番苦労したのは私だったというか？
まあ、そんな感じなので。
トウモロコシー粒ぶんくらい、言い方を間違えましたね。ハハッ！



ネル（苛立ち）

……本当に何なの？
映画も撮り終わったことだし、今からでもぶん殴ったほうがいいのかしら？



ブランセ

監督。撮影も終わったことですし……
少しお休みになってはいかがですか？



ブランセ

とてもお疲れに見えます。
何というか……以前の、狂犬病に似た風邪が再発しそうな様子で……

ニコル

カァァァット!!



ブランセ

ひゃっ！

ニコル

カット、カット、カカット・パパッ・カット～です。
完全にバババツとNG！

ニコル

ご心配はありがたいのですが、
皆さんこそ、ぐっすり休んでください。

ニコル

私の強制徹夜撮影に、さんざん付き合わされたでしょう？
百日休んでも無罪、判決！



ネル（苛立ち）

む、無罪判決……

ニコル

ですが〜！ 私は休めません。
エーリアスをニコルパワーで征服するために！



ブランセ

…………。

ニコル

ああ〜、そうですね？
何を言っているのか分かりませんよね。
大丈夫です。皆さんは知らなくてもいいですよ〜。

ニコル

簡単に言えば、ポップコーンみたいなものです。
皆さんがくださった「演技」というトウモロコシを……
カリカリに、おいしく弾けさせに行くというか？

ニコル

いわゆる「編集」というものです。
私は完全なる一流天才監督なので、素材さえ渡していただければ何でも作れます。

ニコル

カタツムリが這っているだけの映像からでも、レース映画を作れるんですよ。
分かりましたか？

ニコル

まあ、少しおしゃべりが長くなりましたね。テンポが落ちる！
私はそろそろ行かないと。
ちょっと一人で撮らなければならないものがありますので。
それでは、失礼！

[効果音]：カチャッー、トコトコトコー



ネル（苛立ち）

……。



ネル（苛立ち）

……いったい何なのでしょう、あの方は。



ブランセ

ああ！何って、
ものすご〜く素敵なベテラン監督ですよ！



ネル（苛立ち）

……私、映画を撮る方々の感性が本当に分からないみたいです。



ネル（苛立ち）

はあ、教主様の映画……
ちゃんと完成するのかしら……？

ニコル

ホホホ〜、ハハハハ！
わあ〜、本当にこれを撮り上げちゃったの、ニコル?!

ニコル

私って最高すぎる！
ぜ〜んぶ全部、私の計画どおり！
エブリシング・イン・ア・ニコル・ハンド〜!!

ニコル

あとはこれを最高に編集して〜、バババツと公開すれば！
不世出の傑作が誕生するんだ!!

ニコル

でも〜、「精霊山もポップのあと」って言うでしょ？
さっき教団を出ながら撮ったやつを、先にさっさと処理しておこうかな？
ヒヒッ！

[効果音]：プルルルーー！

ニコル

あ、もしもし？
こんにちは〜、宣伝班長さん〜！私、ニコルです〜。
……はい、はい！私は大丈夫ですよ！

ニコル

実は、班長さんが喜びそうな映像を一つ撮ったんですけど〜。
これ、放送に入れていただけませんか？

ニコル

はい〜。
まあ、ニュースの途中にでも入れればいいんじゃないでしょうか？
たぶん反響はいいと思いますよ？

ニコル

……おおっ！
わあ〜、今すぐ流してくださるんですか？
へへっ、ありがとうございます。ありがとうございます〜。

[効果音]：ブツッー！

ニコル

ククッ！ポップといえば、やっぱりポップだね！
まったく、宣伝班の連中ときたら……
視聴率が上がる匂いには、とんでもなく敏感なんだから！

ニコル

よし〜。
これで準備も全部終わったし、早く家に帰って……

[効果音]：パチ、パチ、パチ――

ノワール・ニコル

ブラボー、ブラボー！
ニコル……！

ノワール・ニコル

芸術によって縛られていた束縛から解き放たれ……
ついに、広大な自由の中を泳いでいるんだね！

ノワール・ニコル

芸術家として〜、
君は私という理想へ、また一歩近づいたんだ！

ニコル

…………。

ニコル

うん、まあ、言ってくれるのはありがたいんだけど。
実を言うとさ。

ニコル

もともと、君に近づくのを邪魔するものなんて、
別になかったんだよ。

[効果音]：コツ、コツ――

ノワール・ニコル

……えっ？

ニコル

そうでしょう？
そもそも、私がどうしてわざわざ君のまねをしなきゃいけないの？

ノワール・ニコル

な、何を言ってるんだ、ニコル！
私は、君の「完璧な天才映画監督」というイメージが実体化した存在で……

ニコル

だから～、その「完璧な天才映画監督」っていうのは、
結局私のことなんだよ。分かる？

ニコル

私が自分で、
「最高にカッコいい私」を演出しただけじゃない？

ニコル

つまり、君は私がわざわざ作っておいたキャラクター。
虚構。フィクションってこと。オーケー？

ノワール・ニコル

……………!!

ノワール・ニコル

そ、そうじゃないのに！
君と私は、何というか……
明るい精神のニコルと、暗い精神のニコルが……

ニコル

ああ～、もう長くて小難しい。
しかも、ありきたり！

ニコル

そんなのは、あまりにもクリシェなんだよ。
そんなシナリオはどこにでも転がりすぎて、
今じゃ見るだけで眠くなる！

ニコル

君は、ただの感情用ゴミ箱！
私が苦しいときに、ダサい感情をポイポイ受け取ってればいいんだよ!!
へへへっ!!

ノワール・ニコル

あ、ああっ！
私はただ利用されていただけなの……？
この、何もかも暴かれたような気分……最悪！ ひどいよぉ!!

ニコル

うるさい!!
大物ぶってカッコつける、陰気な時代遅れめ！
私の映画は、もっと派手に！ もっと騒がしく！
もっとハチャメチャに弾けなきゃいけないんだよ！

ニコル

これ以上、君なんかに使う上映時間はない!!
邪魔しないで、とっとと消えろおっ!!

[効果音]：うわああああん～!!



シオン・ザ・ダークブレット

……何だ、あれ？
新しいタイプのパフォーマンスアートか？



シオン・ザ・ダークブレット

ううっ！
あんなものを見ている場合じゃない！
このままじゃコンビニに遅刻する！

[効果音]：ざわざわ――



シオン・ザ・ダークブレット

おっ、うん？
どうして、ここにこんなに集まってるんだ？



フェスタ

う〜ん……



シオン・ザ・ダークブレット

な、何だ？
まさか、これ全部お前の観客なのか？



フェスタ

そんなわけないでしょ。
モナティウム・ニュースで緊急事態が発生したみたい。
有名な映画監督から、ビデオメッセージが届いたんだって。



フェスタ

まあ、既得権層の文化享受なんかには興味ないけどね。



シオン・ザ・ダークブレット

ええっ？

ニュースキャスター

も、もう一度お伝えします！
行方不明になっていた有名監督、ニコルさんからビデオメッセージが届きました！

ニュースキャスター

それでは、ただいまより！
当ニュース独占公開となる、ニコルさんのメッセージをご覧ください！
チャンネルはそのまま！

[効果音]：ザザッー

ニコル

あ〜、皆さん。こんにちは。
私のこと、知ってますよね？
ニコル監督です。

ニコル

最近、私の話題で皆さんもかなりアツアツ・ポップポップしていたでしょう？
へへっ！楽しんでいただけましたか？

ニコル

素敵な市長様が自ら動いてくださったおかげで、さらに〜！
話題になりましたよね？
今の私みたいに！

ニコル

ですので……
このようなお知らせをお伝えするのは、少しためらってしまいます。
ニコル、もじもじ！

ニコル

コホン！
実はですね。
これらはすべて〜、私の新作映画のためのバイラルマーケティングだったのです！

[効果音]：ざわざわ――

ニコル

ふふっ。
皆さん、今ざわざわしているでしょう？
見なくても、はっきり分かりますよ。

ニコル

ですが、あまり傷つかないでください。
これまでのすべてを超えて、
バババツ、パパポップ！と弾ける映画を用意しましたから！

ニコル

言い換えれば、今のこの騒動こそが、
皆さんがご覧になる映画の予告編だったということです！



シオン・ザ・ダークブレット

何だ、こいつ。ふざけてるのか？
だったら映画のシーンを見せろよ！

ニコル

もしかすると……
「何だ、こいつ。ふざけてるのか？ だったら映画のシーンを見せろよ！」
と思った方も、いらっしゃるかもしれません。

ニコル

ですが〜、
それは一を知って二を知らないというものです。

ニコル

そもそも予告編とは、
見る人に映画を期待させるための映像でしょう？

ニコル

さあ、そこで！
私がいるじゃありませんか！
この映画、私が監督なんですよ？

ニコル

それで終わり！ エンド！ ポップコーン・パパッ〜！
でしょう？
私の顔そのものが予告編じゃありませんか。そうでしょう？

ニコル

心配する必要はありません！
どうせクランクアップまでは、とっくに全部〜終わっていますから！

ニコル

……あっ、もしかして皆さん。
「クランクアップ」がどういう意味か、よくご存じない？
ハハッ、ソーリー・ポップコーン〜。

ニコル

それでは、このくらいでよさそうですね。
皆さん、劇場で会いましょう〜。
さようなら〜。

[効果音]：ザザッ――

ニュースキャスター

……えっ、ええと……



シオン・ザ・ダークブレット

何なんだ、あいつ！
行方不明だか何だか知らないけど、確かどこかで見た顔だぞ……？
どこにいる！俺がぶん殴りに行く!!



フェスタ

おおっ、何だ？
あいつ、ずいぶん派手に決めるじゃないか。
自由な魂を感じる！
どんな映画なのか、少し気になってきたぞ？

[効果音]：フラフラ――、ガバッ！

ニコル

クッ、ククッ！よし〜。
ドーパミンは、これでだいたい爆発させられたみたい！

ニコル

さっさと編集をぶちかまして、公開しちゃおう！
こんなに興奮する気分……本当に久しぶりじゃない？
クヒヒッ！

そして翌日。
ニコル監督による教主映画——待望の公開日。

EPISODE

7

パパッ！ はじける映画監督！

[効果音]：コツ、コツ――

[効果音]：シュッ！ ドゴッ！

教主

ぐあっ！ はあ、はあ……



ブランセ

ふん、笑わせる。
こんな取るに足らない世界を守るために……最後まであがき続けるつもりか？



ネル

教主様!!

[効果音]：シュアッ――！



ネル

うわああっ！



ブランセ

残念だが、そんな攻撃は私には通用しない。
何度教えてやっても理解できないようだな。



ネル

う、うう……！



ブランセ

はあ……じれったい。

[効果音]：シュウウン——！

教主

あ、あいつ……何をするつもりだ?!



ブランセ

もう駄目だ。
そろそろ、うんざりしてきたところだからな。

[効果音]：ガチャッ！ウィィン——!!



ブランセ

諦めることを知らない者には……
最も残酷な結末を与えてやるべきだろう。



ブランセ

教主……エーリアスを守り続けてきた英雄と聞いていたから、
どれほど大したヤツかと思っていたが……



ブランセ

まさか、この程度のヤツだったとはな。
ただの見栄っ張りじゃないか？失望も甚だしい。



ブランセ

終わりのない苦痛の中でもがき続けろ。
お前がそこまで守りたがった世界と一緒にな。

教主

……………。



ブランセ

反物質中性子弾——発射！

[効果音]：キィイン!! ピシュウン——!!



ブランセ

フッフッ……アハハハハハ!!



ブランセ

よく見ておけ。これがお前たちの教主だ。
弱いくせに、くだらない英雄を気取っていた愚か者……

教主

……違う。



ブランセ

……何？

教主

私は……そんな大層な英雄なんかじゃない。

教主

まあ、お前の言うことも多少は合ってる。
みんなが英雄だと持ち上げてくれるから、
私もそれらしく振る舞っていたのかもしれない。

教主

でも、はっきり言えば……私は英雄なんてやれるようなヤツじゃない。
正直、やめたいと思ったことだって何度もある。

[効果音]：バアアアッ——！



ブランセ

な、何だと?!
中性子弾を片手で受け止めただと?!

教主

だけど……だけどね。

[効果音]：パチパチパチッ！

教主

たった一つだけ、お前が見落としていることがある。

教主

私が望もうと望むまいと……
みんなの信頼が、何度でも私を立ち上がらせてくれるんだ。

[効果音]：パアアアアン——！



ブランセ

中性子弾が……中性子弾が消えただと……？



ブランセ

あ、ありえない！ふざけるな!!
お前ごときが……お前ごときが、どうやって……!!

教主

そして……そうやって何度でも立ち上がり続けて……

教主

いつか、自分自身に恥じない……本物の英雄になってみせる。
それが私の覚悟だ!!



ネル

そう……教主様なら信じられる……!!
教主様へ!! そんなヤツ、一発でやっつけてください!!

教主

食らえ……リニューア!!

教主

必殺！
ビッグバン大爆発・反物質中性子・スーパー激辛教主パァァアンチ!!!

[効果音]：シュウウッ！グシャッ！



ブランセ

ぐあああああっ!!!

妖精王国劇場



ネル

わあ……完成した映画で見ると、本当に驚きですね！
これが自分の演技なのかと疑ってしまいましたよ。あはは！



ネル

うう……教主様の前で自分の演技を一緒に見るなんて、
恥ずかしすぎます！



ブランセ

……ふふ、私も同じです。
大変な撮影だった分、より大きな達成感がありました！

教主

う、うん……何と言えればいいのかな？



ネル

あ、はい。まあ、そうですね？



ブランセ

正確には……途中で大事故が起きて撮影データがすべて消えたので、
実質一日で撮り終えたことになりますね。

ああ、監督は本当にすごい方です……!!

教主

い、一日で撮ったの……？

……監督はニコルという精霊だったよね？
上映が終わったら来ると言っていた気がするけど……どこにいるんだろう？



ネル

そういえば……うわっ、観客でごった返していて見つけにくいですね。

教主

そうだね。普段はここまで混まないのに……
みんな、この映画を見に来たってことだね？

???

クッ……うへえ……ううっ……へ……



ネル

おや？
この陰気で、笑っているのか泣いているのか分からない息遣いは……！



ブランセ

あっ、こちらです、教主様！
監督がいらっしゃいました！

教主

あっ、そうなの？
あなたがニコルなんだね？



ネル

ああっ！やっぱり～、さすがです。
ニコル監督……むぐっ！

ニコル

静かにして～！
見つかったらまずいんだってば……!!



ネル

む、むぐっ！ な、何が……

ニコル

予告編をちょっと煽り気味に作っただけなのに……
私を見つけるたびに、殴ろうと突っ込んでくるんだよ!!

ニコル

撮影から編集まで終わらせるために、
二日連続で徹夜して死ぬほど苦労したのに!!



ブランセ

……それでは、ここにいる方々は全員、
監督に腹を立てている状態なのですか……？

ニコル

そ、そうなんだよ！ 全員じゃないかもしれないから、余計に怖いの！
あちこちに紛れ込んでるんだからっ！

教主

……でも、それは自業自得じゃない？
私もその予告編を見たよ。上映前に流してたから。

ニコル

い、いや～、だから！
私だって劇場でまで流すとは思ってなかつ……うん？

ニコル

うわあ……あ、あなたが、その……教主様……？

ニコル

うわっ！ な、何でこんなに大きいの?! ニコル、完全パニック!!
教主については適当に聞いてたけど、ここまで大きいとは思わなかったよ！

教主

あ、あはは。そうだよ。私が教主。
会えてうれしいよ。

ニコル

ふ、ふん！ そりゃ～当然ですよ。
映画の一本や二本しか撮っていないとでも……いや、今はそんなことどうでもいい。

ニコル

一日かかろうが一時間で終わろうが、
そんなことは重要じゃありません！

ニコル

それで……いかがでしたか？ へへっ。
た、楽しめましたか？
ポップコーンがババ……バツと弾けるような……そんな感じ……でしたか？

ニコル

おかしい……！ 背が高いから？ それとも本人だから？
なぜか、いつもより緊張するじゃないか！

教主

うん？ ……そうだね。
どうだったかというと……

[効果音]：ドゥルルルル――

教主

どうも何も！
もちろん、ものすごく面白かったよ！

驚いたよ。すごく迫力があったし、
映画のテーマもよかったと思う！

ニコル

うっ……へ、へへ……へへへへへ!!

へへへへ……へっ……ほ、ほふっ……うっ……ううっ！



ブランセ

か、監督……？

教主

な、何？
急に泣きだしたの?!



ネル

……いつもあんな感じですよ。

ニコル

ううっ……ひっく！そうですよねえ……どうしてだろう？
どうして急に涙が～？
私、超一流監督なのに……賞だってたくさん取ったのに～？

ニコル

お、おかしい……
認めてもらったら、また自己PRタイムを始めるつもりだったのに……!!

ニコル

……ううっ。わ、分かった！そうですよ～！
説得力満点の理由に気づきました……ひっく！

ニコル

本当に……はあ〜。今回は本当につらかったんです……
たった4日なんていう、ありえない日程を……ううっ！ やり遂げて……



ネル

そ、それは……！
その……

ニコル

それだけじゃありません……
本当に、ありとあらゆる最悪な出来事があったんです！
完全に……一本の映画そのものだったんですよ!!

教主

う、うん……そうだったんだね……

ニコル

ううっ……だから涙が出たみたいなんですけど……
でも、これ……ひっく！ 何だか変なんです。

教主

うん？

ニコル

普通、最悪な出来事を振り返ったら……ううっ！
スーパー・ニコル潜伏チャンスを狙うはずなのに……

ニコル

分かりません。今は……はあ、今は……ううっ！
ものすごくうれしいんです！ ううっ……へへっ!!

ニコル

ありがとうございます、教主様……うへっ、へへっ!!
私、今回の撮影を……本当に一生忘れられない気がして……!!

怒ったエルフ

おい、待て！さっきからメソメソ泣いてるこの声……
予告編に出ていたヤツじゃないか？あの監督だよ!!

怒った妖精

……えっ?! 本当だ！あそこだ、あそこにいるぞ!!
私たちをさんざんもてあそんだ監督がいるぞ!!

ニコル

ぐっ、ぐああっ!! ちくしょう〜!!
バ、バカみたいに泣いちゃったせいでえ!!

そ、それでは、また今度お会いしましょう！教主様!! フヘヘッ！

[効果音]：ダダダッ！ドドドドー!!

教主

……何だか、ものすごく慌ただしいね……



ネル

……いつもあんな感じなんですよ……

しばらくして――

ニコル

ほえっ！ほええっ!!
はあ……まいたかな？

まったく！映画を一本見せるのが、どうしてこんなに大変なの?!

怒った妖精

あそこにいるぞ!! 捕まえろ!!

ニコル

ぐっ、ぐひゃっ！……ひ、ヒヒヒッ!
ニコル捕捉！でも、少し遅かったね〜！

ニコル

映画でしか見られないような、パパッと弾ける脱出方法を教えてあげるよ！
昨日一日で考えたんだから!!

ニコル

さあ～、よく見ておきな！クヘヘッ。
こんなときのために満を持して用意した……私の超巨大フィルム！

怒ったエルフ

フィルムなんかで何をするつもりだ！
このおバカ!!

ニコル

クヘッ！まったく～、想像力に乏しい大衆どもめ。
よく見ておくんだね!!

天才映画監督の十八番……!!

ニコル

カリカリ予算削除・ディレクターズカット・ファイヤァァッ!!

[効果音]：ポオオッ！

[効果音]：ドッカァァン!!!

[効果音]：シュウウンー!!

ニコル

フハハハハッ～！
それでは、さようなら～！

怒った妖精

うわああっ!!
な、何だ、あれ!!!

怒ったエルフ

わざわざ、あんな方法で飛んでいく必要があるのか……？
非効率すぎて、余計に腹が立つ!!

ニコル

は〜っ、ハハハッ!!
ああ〜、風が気持ちいい〜!!

ニコル

フヒヒッ！どうだあ〜!!
こんなの見たことあるかあ〜!! クヘヘヘヘ!!

ニコル

このくらいでこそ映画監督の人生だよ！
完璧に映画みたいでしょ？ バババッと弾けてるよ！

ニコル

はあ〜、そうか……
私、ようやく分かった気がするう〜!! 完全に悟っちゃった〜!!

ニコル

映画よりも映画らしい人生……
その中で、絶えず新しく最高の映画を生み出し続ける私……!!

ニコル

これが主人公の人生じゃなくて、何だっていうのさ！ 最高にカッコいい！
まさにパパッ！ とはじける超天才〜!!

ニコル

映画撮影……まあ、今でも腹は立つけど……はあ、仕方ないよね。
いわば宿命ってヤツ！

ニコル

私の映画を待っているヤツらが数え切れないほどいるんだよ!!
だから、止まらない。いや……止まっちゃいけないんだあ!!

ニコル

……まあ、ときには立ち止まりそうになる瞬間も訪れるかもしれない。

ニコル

だけど！ そんなものは……
より偉大な名作を生み出すための踏み台にすぎないんだっ!!

ニコル

つらいときなんて、もう一度立ち上がればいいだけ！
そうすれば、前よりも超頑丈な監督になれるんだ!!

ニコル

見てろよ……クヘヘッ!!
創作の苦しみ？ 試練？ そんなものは全部、踏み越えてやるうっ!!

ニコル

そして今みたいに！ ポップコーンが弾けるように、これからもポンポン飛び続けるんだ!!
それこそが、天才映画監督ニコルの――

ニコル

ちょ、ちょっと待って……飛ぶのはいいけど……
これ、どうやって着地すればいいの～？

……ぐあああああっ!!!

こうして天才監督ニコルは、映画よりも映画らしい撮影を、バババツと終えた。

もちろん、この物語のどこまでが真実で、どこからが脚色なのかは……
映画を作ったニコル本人だけが知っている。

だが、一つだけ確かなことがあるとすれば……
この途方もない4日間の大騒動が、最後には一本の映画へ生まれ変わったということ。
そして、その映画の名は――

『レディー！ アクション！
名作へ向かうロングロングテイク！』



エレナ

……何だ？
まだ帰ってなかったのか？



エレナ

なら、スタッフロールも最後まで見たんだよな？
ポップコーンの容器は、ちゃんと捨ててから帰れよ。
覚えておけ。キキッ！



エレナ

ええと……う～ん……
今ふと思ったんだけどさ。



エレナ

あのノロノロ流れるスタッフロールを、一文字一文字最後まで読めるほどの忍耐力があるなら……
市役所でこき使うのに、かなり役立ちそうじゃないか？



エレナ

おい、これを見ているお前。
どこの誰で、何をやってるヤツかは知らないけど……
モナティウム市役所で働いてみないか？
最近、苦情処理系の枠が少し空いてるんだよ。



エレナ

労働条件も、思ってるより悪くないぞ？
少し徹夜しながら、毎日200枚くらい書類を処理するだけでいいからな～。



エレナ

とりあえず、この画面を証拠写真に撮って市役所へ提出するか、
この場面を見て来たって伝えるか……



エレナ

えっ、ええ？ おい！ なんで画面が小さくなるんだ！
ニコル!! 私が話してるだろ!!
勝手に画面を縮めるな～！ あっ、おいしい!!

本当におしまい！